

## 運転手が積み荷の落下に巻き込まれ荷台から転落

### 1. 災害・事故発生状況

土建区分	建築	発生年月日	2024年5月15日	10:00頃	現場就労日数	1	請負回数	3次
年齢	35	経験年数	3年7ヶ月	負傷程度	右足関節打撲傷 左肩関節打撲傷	職種	自動車運転工	
工事区分	基礎工事	災害種類	取扱運搬等	事故の型	墜落・転落			
発生状況	解体した50tクローラークレーンの機材搬出で、大型搬出車両（26t積）の荷台の上に置いたカウンターウェイトの上に、輪木を噛ませてクレーンブームの先端機材（重さ1.6t）を載せ、荷締めのために車両運転手が荷台の上で作業を始めようとした時に、輪木が傾いて先端機材が滑り落ち、巻き込まれた運転手が荷台から地面に転落した（どのような姿勢で落ちたかは、被災者の記憶が曖昧で不明）。							

### 2. 災害発生状況略図



#### 発生原因

- ・車両積み込み責任者（玉掛け者）が積み込み後の荷物の状態を確認しなかった。
- ・車両運転手が積み込み後の荷物の状態を確認せず荷締め作業をしてしまった。

#### 防止対策

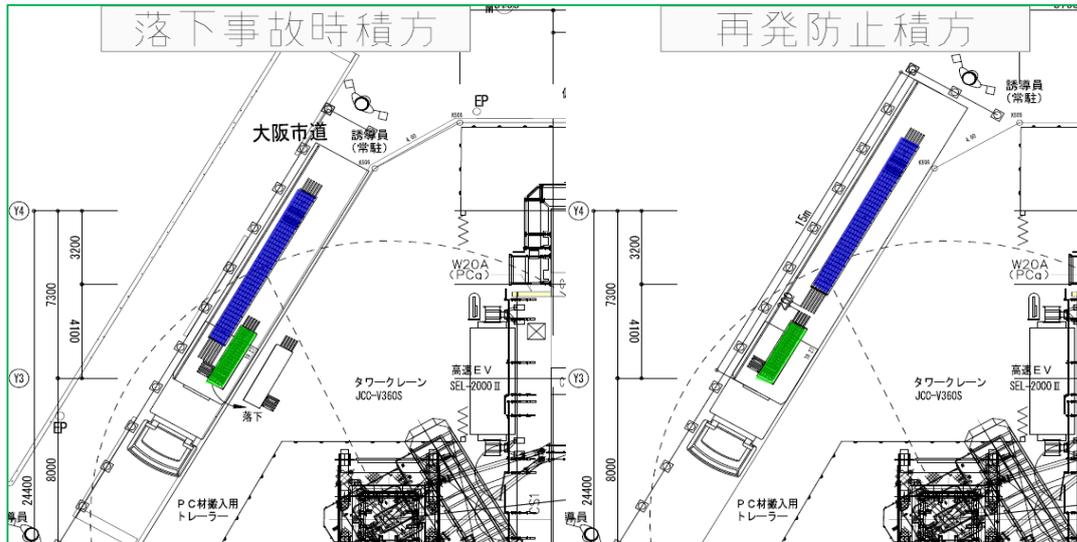
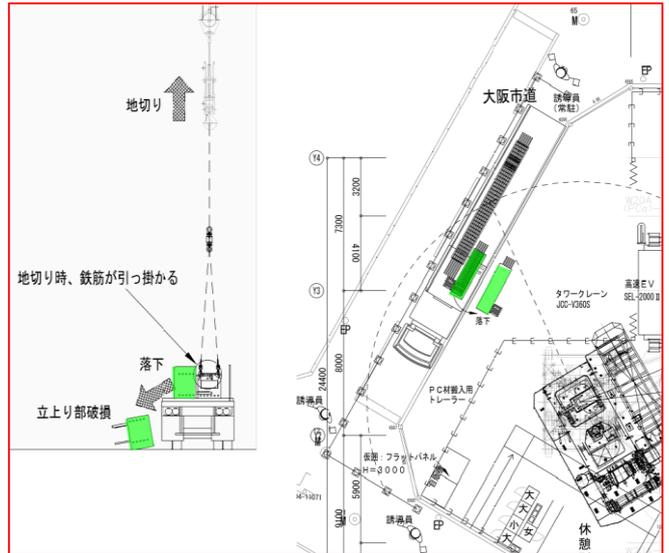
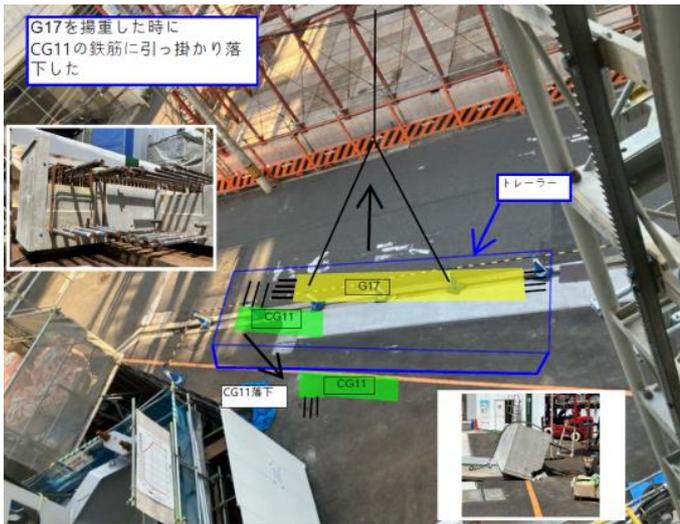
- ・積み込み責任者は車両に荷物を積み込み後、荷物の状態に問題がないか必ず確認してから運転手に引き渡す。
- ・運転手は積み荷の状況を自ら点検し、問題がないか確認後、荷締め作業を行う。

## PC梁が荷台から落下

### 1. 災害・事故発生状況

土建区分	建築	発生日月日	2024年7月27日	13:20頃	現場就労日数	—	請負回数	3次
年齢	—	経験年数	—	負傷程度	—	職種	鳶工	
工事区分	PC工事	災害種類	クレーンによる	事故の型	飛来・落下			
発生状況	Pc梁（I型）をタワークレーンで揚重するために地切りした時、荷台に残っていたPc梁（L型）の鉄筋に引っ掛かり、Pc梁（L型）がトレーラー荷台より地面に落下した。							

### 2. 災害発生状況略図



#### 発生原因

お互いの鉄筋の離れが小さく、地切りしたPC梁が少し荷振れして鉄筋どおしが干渉した。

#### 防止対策

鉄筋どおしが干渉しないよう、トレーラーの積み方を変えた。干渉する恐れのある時は、介錯者と合図者が声かけながら地切りする。一旦停止して、荷振れがないことを確認して巻き上げる。

玉外し作業中にトラック荷台から墜落

1. 災害・事故発生状況

土建区分	建築	発生年月日	2024年8月1日	11:45頃	現場就労日数	1	請負回数	3次
年齢	66	経験年数	20年	負傷程度	両足踵の骨折（休業）	職種	自動車運転工	
工事区分	型わく支保工解体工事	災害種類	墜落・転落		事故の型	墜落・転落		
発生状況	<p>型枠材を搬出するため25tクレーンにてトラックに積み込みを行っていた。玉外し作業は型枠大工が行っていたが、上階での作業が忙しくなってきたため、持ち場を離れてしまった。そのためトラック運転手の被災者一人が積み込み作業を行うことになった。</p> <p>積み込んだ資材上にいた被災者が玉外しをしようとしたところ、荷のバランスが崩れ、荷に押される形でトラックの荷台から落ちた。落ちた際被災者は両足で着地したが、踵を強打した。</p>							

2. 災害発生状況略図



(玉外しした荷に押され一緒に被災者も墜落した)

<p><b>発生原因</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玉外しをしていた型枠解体工が持ち場を離れて、運転者一人で作業してしまった。</li> <li>・親綱を張り安全帯を使用できる対策や立ち馬を使用して作業床を確保していないなど、荷台上の墜落防止措置が行われていなかった。</li> </ul>	<p><b>防止対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玉掛け・玉外し者にヘルバンド等を着用して、それ以外は玉掛け作業は行わない。</li> <li>・荷台上の作業は親綱を張り、安全帯を使用する。</li> <li>・荷台の作業床が狭くなったときは、立ち馬等を使用して作業床を確保する。</li> <li>・玉外し者と運転者はお互い合図しながら、墜落・荷崩れが起こらないように作業を進める。</li> </ul>
--	---